

## 田村のつぶやき 第23号

2024.5.7 発行

文責：島根県立江津高等学校長 田村康雄

## 先輩からのメッセージ

今年3月に卒業した先輩たちが、高校3年間を振り返って、「これをやっておいたから良かった」「こうしておけば良かった」という思い、継続してきたことや毎日の心がけなどを、後輩へのメッセージとして残してくれました。その中から何人かの先輩たちのメッセージを紹介します。受験を経験した先輩たちの「生」の声ですから、説得力があると思います。ぜひ参考にしてください。

(一部抜粋、表現を改めた箇所があります)

- 毎日の授業や家庭での学習を大切にすることが大切。(多数)
- 単元テストや小テストの勉強はしっかり取り組んでおくといい。
- 読書は役に立った(語彙が増える、想像力がつく、長文を読むことが苦でなくなる)。
- 授業でわからないことがあったら先生や友達に質問して理解することができた。
- 早い段階で、自分が受験する企業や学校を決めておく、余裕を持って受験に向けての準備ができる。
- 部活動を一生懸命取り組んだから、自分の強みを伸ばすことができた。継続力、忍耐力、協調性などが身についた。面接試験で自己アピールができた。(多数)
- 生徒会活動やボランティア活動に積極的に参加することができて良かった。(多数)
- 地域イベントへの参加は、地域の方と交流でき、志望理由書のネタにもなった。
- 英検や漢検に挑戦したことは良かった。
- スクールカウンセラーさんに悩みを聞いてもらって良かった。話すだけで楽になることがたくさんあった。
  
- 試験前だけでなく、毎日勉強する習慣を身につけておくべきだった。(多数)
- 苦手科目をもっと勉強しておけばよかった。
- 1年生の時からこつこつ勉強しておけば良かった。3年生になってからでは、時間が足りなかった。
- 毎日の課題や提出物は、必ず期限内に提出しておくべきだった。
- ボランティアに1年の時から積極的に参加しておけば良かった。
- 早いうちに進路について考えておいて目標を作っておけば良かった。
- 「あの時もう少し頑張っていたら」と後悔したことがたくさんあった。
- 受験本番前に体調を崩した。体調管理に気をつけるべきだった。

14日(火)から中間単元テストが始まります。先輩たちも毎日の授業や家庭学習にしっかり取り組むことが大切だとメッセージを残しています。テストの時間割が発表されました。計画的に学習に取り組み、全力でテストに臨んでください。